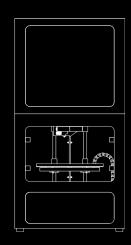
Bremar社



業界自動車

用途 リバースギア

テクノロジー Metal X

マテリアル SUS630ステンレス鋼



課題

メルボルンに拠点を置く専門エンジニアリング設計企業のBremar Automotion社が、自社の金属3D機能を活用して、軽量かつ強靭で効率的な製品を提供している方法をご紹介します。高度な金属アディティブ製造(AM)を活用することで、Bremar社は、特に複雑で少量生産のコンポーネントに、従来の製造方法より優れた革新的なソリューションを提供しています。

Bremar社のエンジニアリングマネージャーである Tim Woods氏は、その高度なスキルセットを実証する ために、ヤマハモーターサイクルエンジンを搭載した 高性能車向けカスタムリバースギアの製造に挑みま した。

車両のミッドエンジン設計によりスペースが非常に限られているため、複雑で小型なコンポーネントが必要でした。

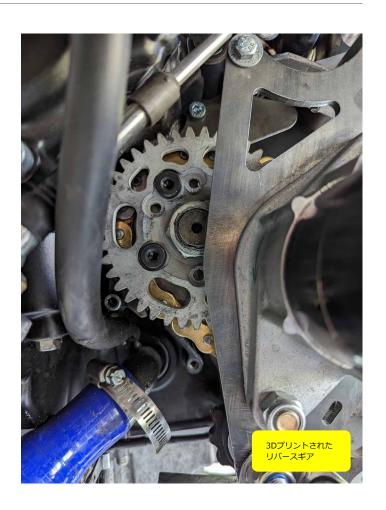
「こうした車が人気の英国で 製造されている同様のギアを 調べたところ、重く、かさばり、 精度に難がありました」

- Bremar社、エンジニアリングマネージャー Tim Woods氏

チームはまず、ベースラインを確立するために従来の製造方法を調査しました。「EDM、CNC加工、熱処理を伴う、広範な一連のプロセスが必要でした」とTim Woods氏は説明します。「このパーツは量産品ではないため、1ギアあたり1,200ドルの見積もりを提示され、最小発注数量の問題に直面しました。」このようなニッチなコンポーネントは、従来の方法ではあまりにも多くの時間とコストがかかることが判明しました。







ソリューション

Bremar Automotion社は、この問題を解決するために、 社内でメインに使用されている金属3Dプリンター、 Markforged Metal Xを選びました。チームは完璧に フィットするようにギアを設計し、Markforgedの SUS630ステンレス鋼を使用してプリントしました。 金属3Dプリントプロセスでは、複数の製造ステップを 1つの自動ワークフローに統合しました。

「Metal Xの技術により、当社の問題が単一のプロセスで解決しました。強靭で軽量、かつ精密なギアのおかげで、初めて成果を上げることができました」

- Bremar社、エンジニアリングマネージャー Tim Woods氏

この成功は、英国市場の関心を呼びました。「当社は、現在提供されているものよりも軽量で、目的に合ったギアを提供できます。この設計により、ドライブトレインの柔軟性の向上と、非常に魅力的な価格が可能になります。これは、金属アディティブ製造(AM)で達成できることを示す典型的な例です」と同氏は述べています。

金属3Dプリンターを使用することで、Bremar社はこのプロジェクトで、従来の機械加工では享受することが著しく困難だったメリットを引き出すことができました。3Dプリントされた金属パーツは、性能とコストの両面で優れていました。

- 大幅なコスト削減: パーツあたりのコストが50%以上削減され、従来の製造方法の見積もり価格と比較して、単品あたり600ドル以上の節約になります。
- 短期で生産を稼働可能: 金属3Dプリントは手ごろな 価格であるため、ニッチ製品の少量生産で採算が合います。
- **優れた性能と設計の自由度**: 最終的なギアはより 軽量で小型になり、ドライブトレインの柔軟性が 向上しました。これは、金属3Dプリンターによって 実現される設計の自由度から直接得られた結果です。
- 生産期間の短縮: Bremar社は、独自の修正が要求された場合でも、迅速かつ効率的にカスタムギアをオンデマンドで生産できるようになりました。

Bremar Automotion社が高性能リバースギアで得た成功は、社内の金属3Dプリンターが従来の製造方法に伴うコスト、複雑さ、リードタイムの制限を克服し、困難なプロジェクトを収益性の高い機会に変えることができることを示す、説得力のある事例です。

コスト削減 パーツあたり



単品あたりの 節約額



